

2018年10月
No.18-099a(山)※5

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして従来検査試薬の販売中止に伴い、検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/変更内容

項目 コード	検査項目名	変更内容	新	旧
57 5984	抗IA-2抗体	検体量	血清 0.6	血清 0.3
		保存(安定性)	冷蔵(28日)	冷蔵
		所要日数	4~8日	4~11日
		検査方法	ELISA	RIA
		基準値	0.6 U/mL 未満 (参考カットオフ値 1.0 U/mL)	

※新旧二法の相関は裏面をご確認下さい。

■変更期日

●2018年12月6日(木)受付日分より

抗 IA-2 抗体

従来の検査試薬(RIA 法)の販売中止に伴い、ELISA 法に検査内容を変更いたします。

1型糖尿病は、劇症 1型糖尿病、急性発症 1型糖尿病、緩徐進行 1型糖尿病(SPIDDM)の3つに分類されます。このうち、緩徐進行 1型糖尿病(SPIDDM)は 2型糖尿病と類似した臨床像を呈しますが、治療法が異なるため、適切な治療のためには病型の判別が重要となります。

その診断には膵島関連自己抗体の測定が必要ですが、陽性率の高い抗 GAD 抗体の陰性例において、抗 IA-2 抗体陽性の場合は、緩徐進行 1型糖尿病(SPIDDM)の可能性があります。

抗 IA-2 抗体は、2018 年 4 月診療報酬改訂により「30 歳未満」に限る年齢制限がなくなり、30 歳以上であっても、抗 GAD 抗体陰性患者の 1型糖尿病の診断に用いる事が出来るようになりました。

▼疾患との関連

1型糖尿病

緩徐進行 1型糖尿病(SPIDDM)

▼関連する主な検査項目

抗 GAD 抗体、インスリン抗体

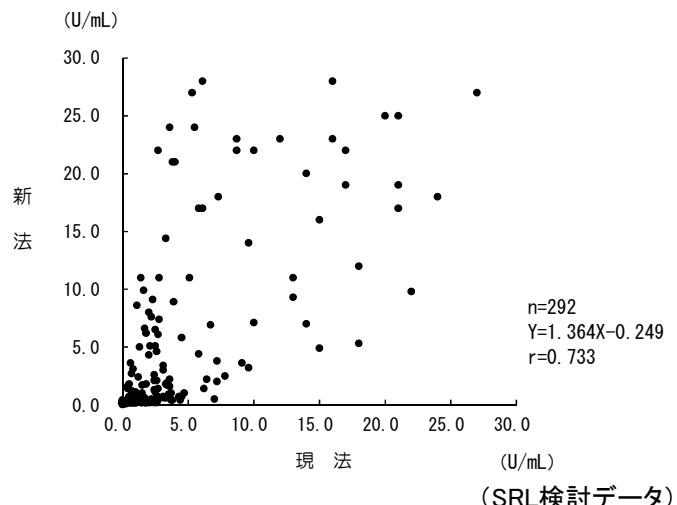
亜鉛トランスポーター8(ZnT8)抗体

■変更後の検査要項

項目コード	5984
検査項目名	抗IA-2抗体
検体量	血清 0.6 mL
容器	→01
保存方法(安定性)	冷蔵保存(28日)
所要日数	4~8日
検査方法	ELISA
基準値(単位)	0.6未満 (U/mL)
検査実施料	213点(「D008」内分泌学的検査「39」)
判断料	144点(生化学的検査(Ⅱ)判断料)
備考	
検査委託先	エスアールエル(→5)

■新旧二法の相関

報告下限値以下(現法:0.4U/mL未満、
新法:0.6U/mL未満)は実測値を用いました。



■参考文献

川崎 英二, 他:医学と薬学 66(2):345~352, 2011. (検査方法参考文献)

川崎 英二, 他:医学と薬学 75(6):669~680, 2018. (臨床的意義参考文献)